

広報

もりやま

毎月1・15日発行

令和6年/2024
No.1375

1月 1日号

The Garden City
つなぐ、守山





市長
メッセージ

もりなか たかふみ
森中 高史市長の
元気ヤマモリ

本年もよろしくお願ひ申し上げます

新年あけましておめでとうございます。

市民の皆さまにおかれましては、令和6年の新春を健やかにお迎えのこととお喜び申し上げます。本年が、市民の皆さまにとって幸多く、天に昇る龍のように勢いのある年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。

昨年は、コロナ禍で制限されていたさまざまな社会経済文化活動が再開し、活性化し始めた年となりました。本年は、これらの活動を本格的に再開し、コロナ禍で損なわれた地域の絆の再生や地域経済の活性化を図っていく年にしていきます。

世界に目を向ければ、ロシアによるウクライナ侵攻は2年がたとうとしており、10月にはハマスによるイスラエル襲撃に端を発するガザ地区侵攻が発生しました。一日も早い収束を願うとともに、改めて平和の尊さを認識し、平和を希求していく決意を新たにしています。

さて、昨年8月には新庁舎『つなぐ、^{もり}守^やの舎』が暫定供用を開始しました。防災対応機能が格段に向上したほか、多目的ホールやカフェを備え、市民の皆さまに気軽に立ち寄っていただける木のぬくもりあふれる庁舎であるとともに、電子決裁をはじめとするペーパーレスや、庁内電話のスマホ化、フリーアドレスの席配置など、やりがいがあり効率的に働ける環境を整えることで、市民サービスの向上を図ってまいります。

10月には「全国川サミットin守山・琵琶湖」を開催し、赤野井湾再生の取り組みを紹介し、琵琶湖の価値を全国に共有できました。琵琶湖や野洲川をはじめとする豊かな自然環境を次世代に引き継いでいくための取り組みを着実に進めます。

11月には、本市の誇る文化財や歴史に触れ、知っていたく拠点となる伊勢遺跡史跡公園と、気軽に本に親しみ、地域の交流拠点となる北部図書館「本の湖」をオープンしました。

本年は、これからの守山の活性化にとって大事なプロジェクトの議論を進める年となります。

JR守山駅東口では、令和8年5月の開業を目指して、株式会社村田製作所の研究開発拠点の建設工事が始まります。さらなる地域の発展につながるよう、本市の体制も整え、同社と連携し、協議を進めます。

あわせて、東口の活性化のため、東口再整備基本計画策定の議論を進めるほか、西口の渋滞解消や東口・西口の一体的活性化のための議論も進めてまいります。

笠原産業用地造成事業については、今後、用地取得をはじめ、各種調査・設計などが本格化します。周辺にお住まいの皆さまに寄り添い、丁寧に説明していくとともに、課題の一つ一つに着実に取り組んでまいります。

湖岸のポテンシャルを活かした活性化についても議論を進めます。気軽に琵琶湖に親しんでもらい、環境学習の拠点と



野洲川で凧あげを楽しむ子ども

もなる自然体験拠点の整備や民間活力の導入、県道バイパス整備やそれに伴う道の駅構想などについて、地域の皆さまのご意見を伺う中、検討を進めてまいります。

令和6年度予算編成方針に掲げる4つの基本方針ごとの主な取り組みについては、「子育てするなら守山!」としては、4月に、2つの保育園を開園するほか、預かり保育の拡充などの幼稚園の魅力向上の取り組み、保育士確保・定着対策などにより、早期の待機児童解消を目指します。

また、4月から発足予定の「こども家庭センター」による妊産婦・子育て世帯などに寄り添ったサポートを行うほか、不登校対策、困難な状況にある子どもたちの居場所の充実など、安心して子育てできるまちづくりに取り組みます。

「住むなら守山!」としては、圏域の地域包括支援センターの増員による相談支援体制の充実などの高齢者福祉のさらなる推進、もりやま障害福祉プランの策定や施設整備推進などの障害者福祉の充実、重層的支援会議での多機関協働による家族まるごとの連携支援など、誰もが住み慣れた地域で住み続けられるための福祉の充実に取り組みます。

また、第3次守山市環境基本計画に基づき、市民・事業者・行政が一体となり、早期の脱炭素社会実現に向けて積極的に取り組みます。

「働くなら守山!」としては、物価高騰に苦しむ事業者の支援や農水産業・商工業などの活性化、守山を「実証実験のフィールド」とした起業・創業支援などに取り組みます。

「市民が主役の守山!」としては、「すべての手続きがスマホで完結」を目指して行政手続きのオンライン化を進め、スマホ講座などのデジタルデバイス対策により、市民誰もが実感できるDXを推進します。

また、学区や自治会活動への支援策や、会館機能のあり方を検討します。

9月には、「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ2025」に向けたリハーサル大会が開催されます。ぜひとも一緒に盛り上がり、喜びと感動を分かち合う大会としましょう。

さて、来る7日(日)には「消防出初式」が、13日(土)には、県選択無形民俗文化財である「火祭り」が勝部および浮気町で行われます。年始の恒例行事であり、それぞれ、今年一年の安全・安心を願い、また、守山が誇る伝統行事を継承すべく、ご尽力いただいている皆さまに改めて感謝申し上げます。

本年も何卒、よろしくお願ひ申し上げます。



保育のお仕事するなら守山

明けましておめでとうございます。

人口増加が続き、保育ニーズも増えている本市では、子どもたちの笑顔と成長をささえてくれる保育士さんを支援しています。



本市の保育士さん支援制度

働きやすい
職場づくり

現場で働く保育士さんの声をもとに「サポート体制」「おしごと環境」「心身のゆとり」「まなびの機会」の4つのカテゴリで働きやすさの向上(保育士ケア)に取り組んでいます。

- ・1・2歳児は4対1の職員配置で保育を実施しています
- ・新たに市内民間保育園などで働くに給付金を受け取れます(3年で最大50万円)
- ・市内の保育園などで働くに奨学金の返還を支援します(6年で最大108万円)
- ・市内の保育園などで働く保育士の子どもにかかる保育料を半額補助します
- ・市内民間保育園が借り上げた賃貸物件に少ない費用負担で入居できる場合があります
- ・守山市独自の給料の上乗せがあります

制度の内容や対象などは「もりもりジョブ博」の会場または、下記へお問い合わせください。

本市で働く保育士さんに
さまざまな支援を実施

「もりもりジョブ博」へGO

保育士の仕事に興味のある人や学生、本市の支援制度に興味のある人、復職に不安のある人、現在保育士として勤務している人、勤務予定のある人など、まずは会場へお越しください。お待ちしております。



ジョブ博
専用サイト

時 1月21日(日) 午後1時～5時

所 市役所1階 多目的ホール ほか

内 市内各園のブース(公立・法人立)

- ・就職セミナー「心が喜ぶ未来デザインセミナー」
- ・先輩保育士との座談会、相談会
- ・キャリアコンサルタントブース など

他 服装自由、託児ブースあり

※乳幼児期の教育・保育に携わる有資格者のすべての人を「保育士」と総称しています。

☎ 保育幼稚園課 ☎・有(582)1129 FAX(582)1138

生誕500年

かなもりながちか

金森長近公

時を超え未来へ物語をつむぐ



金森時代後期
高山城下町絵図(部分)
(飛騨高山まちの博物館所蔵)



金森 長近公 銅像(高山市・城山公園)

令和6年は、本市ゆかりの戦国武将・金森長近公の生誕500年となる記念の年です。

長近公のルーツである本市と美濃市、築城した高山市、大野市は、時を超えて長近公を縁とした交流をしています。

飛騨の国主として高山の発展の礎を築き、今も市民に愛されている戦国武将・金森長近公の城づくり・まちづくりは、公が少年期を過ごした本市の金森にあるといわれています。

年頭にあたり、3人の市民が金森長近公の魅力と交流の未来を語り合いました。

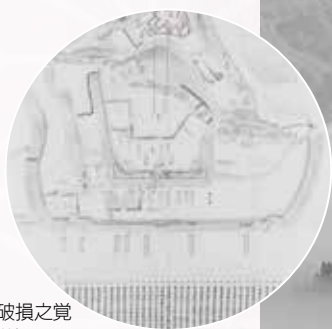
守山に偉人あり
金森長近公との出会い

奥村 信夫さん 社会科教員の有志で「守山から日本の歴史を見る」を編さんしている時です。

長近公のことは、子どもの時に郷土史として勉強しました。歴史に詳しい友人から守山に長近公がいたことを聞いたのは12年前。驚きでしたが、当時の思い出がよみがえってうれしかったです。

教育委員会から「金森長近の話

長近公の縁が結ぶ交流を



城石垣破損之覚
物館所蔵)



「天空の城」として知られる越前大野城

金森 長近公 年譜

- 大永4(1524)年
美濃の多治見大畑で太畑 定近の二男として誕生する
家族で多治見から金森に移り住む地名を取り「金森」の苗字を名乗る
- 天文10(1541)年
織田 信長の養育係となる
- 天正3(1575)年
長篠の戦功により信長より大野城を与えられる
- 天正14(1586)年
豊臣 秀吉より飛騨国主に封じられる
- 慶長5(1600)年
関ヶ原の戦功により徳川 家康から美濃上有知と金田を加増される
- 慶長13(1608)年
京都で逝去する



一般財団法人金森公顕彰会

事務局長 田中彰さん(高山市)

金森氏初代長近は大永4(1524)年に生まれ、令和6(2024)年は誕生後500年にあたります。守山市金森町は、金森長近が幼少・青年時代を過ごした大事な場所です。隣の矢島集落から町年寄として招かれた矢嶋氏は、高山の商人経済を大きく発展させました。守山市と高山市には深い縁があります。

一般財団法人金森公顕彰会では、ゆかりのある守山市、大野市(福井県)、美濃市(岐阜県)などの自治体、寺院、神社、関係団体の協

※母衣武者・補助武員である母衣を着ける名譽ある武將。信長の赤母衣衆の中に金森長近がいました。



左：「守山から日本の歴史を見る」の編さんに関わった、教員の奥村 信夫さん



中：「守山の歴史を考える会」代表で「守山昔ばなし」の編さんに関わった、地元金森町に住む松村 太平さん



右：「守山市・高山市・大野市の交流を推進する会」高山市出身で守山在住の青谷 正史さん

を入れないかな」と相談されました。3市が交流に向けて動きはじめた頃でしょう。

松村 太平さん 私は金森町に住んで60年になるのですが、奥村さんが出版された本を読んで、初めて金森長近公を知り、興味を持っていろいろ調べはじめました。

青谷 正史さん 私は高山出身ですから、初代藩主である金森

武より人を大切に
まちづくりに見る人物像

奥村 土岐氏(美濃)の跡目争いに敗れた勢力、大畑定近の二男として生まれ、金森に移り住んで地名から「金森」の名字を名乗ったといわれます。そうした境遇から織田信長の母衣武者となり、城持ち大名になりました。長近公の人生は一つの出世物語ですね。

松村 長近公は城やまちづくりに大きな功績を残しました。一方で織田信長、豊臣秀吉、徳川家康の3人に仕えました。天下人になった英傑3人が信頼したのは、覇業よりも民衆の安寧を考えるような人物だったからではないかと思えます。

青谷 高山の城下町は、川を利用して環濠でまちを守り、道を整備して発展を支え、城の正面に民衆が信仰する寺院(金森家が信仰する宗派とは違いました)を築いて人を守りました。守山の歴史を考える会が発行した「守山昔ばなし」でも少年期の創作物語が掲載されていますが、長近公のまちづくりの構想は、環濠集落の寺内町である金森で過ごした少年期にそのルーツがあるといわれます。

生誕記念に寄せる未来構想

松村 金森町の善立寺の門前に、長近公を紹介する立て看板があります。しかし、金森町に住むだけだけの人が知っているかというところがありません。私は市観光ボランティアガイドの員でもありますので、高山市の金森長近を訪ねる観光ツアーでガイドを試みたいですね。

青谷 長近公が城を築いた大野市と高山市、ルーツとなった守山市の皆さんに、金森長近をどんどんアピールしたい。歴史大好きな大人だけではなく、未来を築いていく子どもたちにも長近公を知ってほしい。守山から来てくれる人には、初代藩主である長近公に思いを寄せながら観光してほしいです。

奥村 私は教員ですから、それこそ子どもたちに伝えたい。守山にゆかりの偉人たちの物語を創作した「守山昔ばなし」を発行したのも、その一点に尽きます。青谷さんと高山市の人たちが協力した「金森長近公ものがたり」の朗読劇(紙芝居)DVDも活用しながら長近公を多くの人に知ってもらって、市民や子どもたちによって交流が広がってほしいと思っています。

文化7年 越前国大野
絵図[部分] (大野市博)

金森長近公 ものがたり

DVD(紙芝居)上映会

「守山昔ばなし」の物語をもとに制作され、FMラジオで放送された朗読劇です。高山市の高校生も声優として出演しています。

時 1月28日(日)午後2時～

所 市立図書館 多目的室



「守山から日本の歴史を見る」(副教材)「守山昔ばなし」と同著の金森長近公ものがたりを朗読劇にして収録したDVD



金森町の善立寺前に立つ看板

力のもと、生誕記念事業を展開したいと考えております。金森氏の冊子作成、講演会、各地域の団体交流、茶会、命日法要などを順次実施いたしますので守山市の皆さまにも記念事業を通して、金森長近公の人となりや功績を知ってほしいと思います。

火まつり

☎文化財保護課
☎(582)1156 FAX(582)9441

1月13日(土)

鎌倉時代、土御門天皇にとりついた大蛇(竜)を退治し、焼き払ったところ、天皇の病気が治ったとの言い伝えを起源としています。

大蛇(竜)を退治した際に、頭は浮気、胴体は勝部に飛んで行ったとされることから、各神社ではその部位を模した大松明を燃やすことで、一年の無病息災を願います。



住吉神社 | 午後7時30分捧火
(浮気町152)
☎住吉神社火まつり保存会(会長:西村)
☎090(1965)8542



勝部神社 | 午後8時30分捧火
(勝部一丁目8-8)
☎勝部自治会火まつり交流館
☎(582)2932

第54回

MORIYAMA NEW YEAR 駅伝大会

新春恒例の「MORIYAMA NEW YEAR 駅伝大会」は54回目を迎え、市民運動公園周辺道路で開催します。

寒風の中走るランナーに、温かいご声援をお願いします。

☎1月8日(月・祝)

スタート(スポーツ広場内)

- ・一般・女子・中学生 市民運動公園～すこやか通りの周回コース(午前8時30分～)
- ・小学生 市民運動公園周回コース(午前10時30分～)

☎当日午前8時15分～10時30分は、石田町西交差点～市民球場東交差点で車両通行止め、市民球場北交差点～市民運動公園グラウンドゴルフ場前で片側通行の交通規制を実施します。ご理解とご協力をお願いします。

☎MORIYAMA NEW YEAR 駅伝大会実行委員会 事務局
(スポーツ振興課内)

☎(582)1169 FAX(582)0539



消 防 出 初 式



消防活動に功績のあった自衛消防隊や消防団員などを表彰する式典と一斉放水訓練を実施します。

☎1月7日(日)午前9時30分～

☎市民ホール(式典)

市民運動公園 第5駐車場
(一斉放水訓練)

☎危機管理課

☎(582)1119 FAX(583)5066

テレビ・有線放送のお知らせ

☎企画政策課 広報係 ☎(582)1164 FAX(582)0539

びわ湖放送

●守山ニュース

「守山市立北部図書館が開館!～人が集う“本の湖”～」

☎1月5日(金)午後5時10分～5時15分(再放送:1月19日(金)午後8時20分～8時25分)

有線放送

●新春インタビュー

「森中市長に聞く」

☎1月1日(月・祝)午前10時～(再放送:1月1日(月・祝)、4日(木)いずれも午後6時30分～)

「西村議長に聞く」

☎1月2日(火)午前10時～(再放送:1月2日(火)、9日(火)いずれも午後6時30分～)

第13回 ルシオール アート キッズフェスティバル 公演チケット販売開始

ルシオール アート キッズフェスティバルの開催が決定しました。
 当日の内容など、詳しくは、決定次第お知らせします。



ホームページ

5月19日(日)開催 会場：市民ホール ほか

チケット発売日 1月14日(日)午前10時～ 市民ホールほか、各プレイガイドで販売

オーケストラ公演

時 午後3時30分～4時30分(開場：午後2時45分～)

所 市民ホール 大ホール

出 栗辻 聡(指揮)、奥井 紫麻(ピアノ)、
 びわ湖ホール声楽アンサンブル(独唱・合唱)、
 日本センチュリー交響楽団(管弦楽)

プログラム ショパン：ピアノ協奏曲 第1番 ホ短調 Op.11
 オフエンバック：歌劇『ホフマン物語』より
 “オランピアの歌”、“ホフマンの舟歌” ほか

栗辻 聡



奥井 紫麻



©Takahiro Watanabe

¥ 一般：2,000円、25歳以下：1,000円、高校生・18歳以下：鑑賞無料(チケットが必要です)
 ※全席指定。3歳未満入場不可。小学生以下は保護者要同伴。
 ※鑑賞無料チケットは、市民ホールでのみ取り扱い。詳しくは、市民ホールへお問い合わせください。

0歳からのコンサート

時 午前11時～11時45分(開場：午前10時30分～) 所 市民ホール 小ホール

出 北野 加織(ソプラノ・おはなし)、道橋 倫子(ヴァイオリン)、望月 穂子(チェロ)、小塩 真愛(ピアノ)

¥ 500円 ※全席指定。3歳以上有料。3歳未満は保護者1人につき1人まで膝上鑑賞無料。別途座席が必要な場合は有料。

問・市民ホール ☎・有(583)2532 FAX(583)3189
 ・社会教育・文化振興課 ☎・有(582)1142 FAX(582)9441

相談コーナー

相談無料・予約不要(一部を除く)

相談名	実施日	場所	問い合わせ
生活支援・ ひきこもり市民相談	平日 午前8時30分～午後5時15分	市役所1階 生活支援相談課	生活支援相談課 ☎(582)1161
就 労		市役所1階 生活支援相談課 (木曜日は地域総合センター)	商工観光課 ☎・有(582)1131
消費生活・ 多重債務	平日 午前9時～午後4時	市役所1階 消費生活センター (生活支援相談課内)	消費生活センター ☎(582)1146 消費生活相談専用電話188(土・日・曜利用可)
行 政	1月9日(火)、26日(金) 午前9時30分～正午	市役所1階 相談室	市民協働課 ☎・有(582)1148
子育て	1月11日(木)、18日(木)午前10時～正午	市立図書館 集会室2	地域子育て支援センター (カナリヤ保育園) ☎(583)5460
人 権	1月4日(木)、18日(木)午前9時～正午	市役所2階 相談室	人権政策課 ☎・有(582)1116
女性の悩み★	1月12日(金)午前9時～正午 1月28日(日)午前9時～正午	地域総合センター2階 学習室2	
男性の悩み★	1月20日(土)午前9時～正午		
教 育★	平日 午前9時～午後5時	生涯学習・教育支援センター (エルセンター)3階	教育研究所 ☎(583)4237
住まい★	1月17日(水) 午前9時30分～11時30分	市役所1階 相談室	建築課 ☎(582)1139

★印の相談は事前申込が必要です

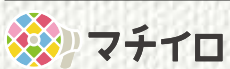


広報もりやまは
右記施設に設置

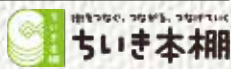
スマートフォンでも
広報が読めます

※アプリの使用は無料ですが、
通信費は各回線ごとのご負担
となります。
※アプリの閲覧中に広告が表示
されますが、その内容に守山
市は責任を負いません。

市役所、各地区会館、JR守山駅（駅前総合案内所）、市立図書館、
すこやかセンター、市内金融機関、市内郵便局、市内平和堂各店と
アルプラザ栗東、丸善守山店、市内セブンイレブンなど



「マチイロ」アプリを
インストール



「Sidebooks」アプリを
インストールし、
「ちいき本棚」を選択



守山市の人口

令和5年11月30日現在
(前月比)

人口	85,919 (+ 25)
男	42,294 (+ 11)
女	43,625 (+ 14)
世帯数	34,987 (+ 29)